

バスローブのある暮らし

こんにちは。お風呂のソムリエです。
このバスローブをあなたは、どんな思いで手にされたでしょうか。
「お風呂上りを優雅に過ごしたい」「便利そう」「贈りもの」など
様々な思いから手にされたことに感謝いたします。
そして「バスローブのある暮らし」を手にされたあなたに
お風呂のソムリエとして少しだけお役に立ちたいと考え
このお手紙を添えさせていただきます。

■バスローブの役割

バスローブは、入浴やシャワー直後の素肌に着ていただく衣類です。パジャマの上に羽織るガウンとの違いは吸水性に優れ、バスタオルよりも素早く体の水分や汗を拭き取ることができることです。お風呂上がりをお優雅に過ごすだけでなく、湯冷め防止、保温効果、保湿効果が期待できます。

■ご使用方法

- ① 入浴やシャワー直後に濡れたまま、もしくは軽くタオルで拭いてから羽織ります。
- ② 汗が引いて体温が下がったらパジャマに着替え就寝します。ポイントは、お風呂上がりをいかに快適に過ごすかです。室温や湿度によってもパジャマに着替えるタイミングが変わりますので、冷えを感じないように上手に使いましょう。



■こんな時にバスローブ

- お風呂上りをゆっくり過ごす普段使いに
- 朝の身支度の際に
- 赤ちゃんとお風呂上りに
- 子どもとお風呂上りに
- お風呂上がりなのに冷えてしまう時に
- 大切な方への贈り物に

■サッと着られる

バスローブの特徴

- 軽くてサッと着られる。
- 生地が薄すぎず、厚すぎないので洗濯しやすい。
- 厚手に比べて乾きが早い。
- 男女兼用、フリーサイズなので誰でも着られる。



■気持ちよくご使用いただくために



バスタオル3枚分ほどのパイルを使用しているため、開封後すぐは非常に毛羽が出ます。
洗濯ネットを使用し、たっぷりの水で優しく洗濯してからご使用ください。



洗濯の際に柔軟剤を使用すると糸がコーティングされ吸水性が悪くなります。
パイルがかたく感じるまでは柔軟剤を使用せずに洗濯してください。



ご使用後すぐに洗濯しない場合は、広げて乾かしてください。



風通しのよい日陰で干してください。（直射日光にあてると固くなります。）



毛羽落ち、色落ち、色移りの可能性がありますので、使いはじめ数回は単独で洗濯してください。



染料などのおいがする場合がありますが、数回洗濯と陰干しを繰り返すことでにおいが気にならなくなります。



同じカラーでも製品により若干の色味の違いがある場合がございます。



お洗濯表示について



液温は40℃を限度とし洗濯機で
弱い洗濯処理ができます。



漂白処理はできません。



洗濯処理後のタンブル乾燥処理
はできません。



日陰でのつり干し乾燥をお勧めします。



アイロン仕上げ処理はできません。



ドライクリーニング処理はできません。